

目次

要約, はじめに ワーキンググループ, オブザーバー, 事務局紹介及び事務所等

第1部 調査研究の概要

1	調査研究内容	1
---	--------	---

第2部 調査研究

1	米国司法制度の概要	1
1. 1	概要	1
1. 2	管轄	4
1. 3	米国における民事裁判の流れ	6
1. 4	連邦裁判所の民事裁判ルールについて	8
2	ディスカバリー(discovery)の概要	11
2. 1	概要	11
2. 2	開示の例外	13
3	弁護士－依頼人間秘匿特権について	25
3. 1	弁護士－依頼人間秘匿特権の概要	25
3. 1. 1	連邦裁判所における弁護士－依頼人間秘匿特権	25
3. 1. 2	州裁判所における弁護士－依頼人間秘匿特権	52
3. 2	外国弁理士に関する弁護士－依頼人間秘匿特権	54
3. 2. 1	外国弁理士への秘匿特権に関する判断	54
3. 2. 2	日本弁理士への秘匿特権に関する判断	60
4	外国弁理士の秘匿特権の適用に関する米国裁判例の分析	73
4. 1	裁判例の収集	73
4. 2	裁判例の分析にあたり必要な視点 (ヒアリング結果より)	77
4. 3	分析の視点について	80
4. 4	裁判例の分析結果について	81
4. 4. 1	裁判例の分析総論	81
4. 4. 2	裁判例に関する分析各論	87
4. 4. 3	外国弁理士の秘匿特権に関するフローチャート	92
4. 5	裁判例の要約	98
5	我が国における米国での秘匿特権適用に関する問題及びその対策の現状 (ヒアリング結果より)	149
5. 1	日本弁理士への秘匿特権適用の不確実性に起因する問題の現状	149
5. 2	秘匿特権に関する対策の現状	150

5. 3	ディスカバリーについて	151
5. 4	ヒアリング結果における州による違い	152
6	まとめ	153
6. 1	米国における裁判例	153
6. 2	企業等において秘匿特権に関し生じている問題について	154
6. 2. 1	依頼人が原告となる場合	154
6. 2. 2	依頼人が被告となる場合	154
6. 2. 3	その他の観点	155
6. 3	提言	155
6. 3. 1	政府の取組について	155
6. 3. 2	弁理士・日本弁理士会の取組について	156
6. 3. 3	企業の取組について	156

